

大手通信会社を名乗る電話 「アナログ回線に戻せば安くなる」という勧誘に注意!

名寄市 消費生活センター通信

問い合わせ 消費生活センター ☎01654@3575

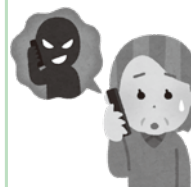
困ったときは、早めに消費生活センターに相談してください。



事例

大手通信会社を名乗り、「インターネットを使っているか」と電話があった。「使っていない」と答えると、「電話をアナログに戻すと月額料金が安くなる。初期費用はかかるが、1年ほどで元が取れる」と説明を受けた。

言われたとおりに手続きを進めていたが、届いた契約書面を確認すると、大手通信会社ではない見知らぬ事業者の『アナログ戻しサポート』契約で、4万円の請求と、月々1千円のオプション契約が3件あった。不審なので解約したい。(50歳代)



- ◆「光回線からアナログ回線に戻すと料金が安くなる」と勧誘し、手続き代行やオプションサービスの料金として高額な請求をする、「アナログ戻し」のトラブルが発生しています。
- ◆実際は関係のない事業者が勧誘しているケースがみられますので、相手方の事業者名や、契約内容をしっかり確認することが大切です。
- ◆光回線契約をアナログ回線に移行する手続きは、第三者に依頼する必要はなく、消費者自身でNTTに申し込むことができます。費用や条件などの詳細は、NTTに問い合わせましょう。



アドバイス

電話勧誘による契約は、8日以内であればクーリングオフができる場合があります。

COLUMN*

|VOL.71|

なよろっぽい家づくりの会



リフォーム業者の訪問販売に注意

名寄市の「ずっと住まいる応援事業」をご存じですか？

この事業は、登録した市内施工事業所を利用する事が条件であり、見積りは全て市の建設水道部で精査した後の施工となるため、大きなトラブルもなく実施され、リフォーム助成として多くの方にご利用いただいております。

助成額の上乗せとして、本会長考案の「移住者加算」および「空き地加算」、「地域材利用加算」、「省エネ機器加算」により、移住促進の一助になれば当会にとって要望したかがあり、市内業者にとっても継続事業として、ますます期待できるものになったと思います。

市の事業が始まる前は、さまざまな業種の訪問販売があり、相談を受けたケースはリフォームした中古の住宅を購入し、住み始めて2年後に居間の床と洋室、2部屋の床が抜け落ちるといったものでした。

「現場は外部地盤より30cm程低い床下地盤に水が溜まっており、床下換気孔は外部地盤より低い

め、雨水が入っていたと思われる。床組材は古いままで腐食が進み、購入時は床フロー材が新しく分らなかった。しかし、引っ越しのときに床がフワフワしているのは感じた」と言っておりました。

販売した業者に電話をしたが、すでに倒産しており諦めざるを得なかったとのことでした。

その業者は社名を変更し、現在でも工事・販売を続けております。

相談で一番多いのは、塗装（屋根・外壁）で塗っても1～2年しか持たない。また、床下換気で換気扇が稼働しないなどで、換気扇本体には登録商標どころかシールひとつありませんでした。

今道内では、住宅修理トラブルが多発しており、特に高齢者が訪問販売で高額な工事代金をだまし取られています、十分にお気を付け下さい。

■問い合わせ なよろっぽい家づくりの会事務局
(NPO法人なよろ観光まちづくり協会内)
☎01654@6711